

普通救命講習会

と き 平成 27 年 6 月 27 日 (土)

午後 1 時～ 4 時

ところ 練馬総合運動場会議室

参加者 新規 15 名 更新 7 名

練馬消防署協力のもと、公益財団法人東京防災救急協会から新井正次・松村俊秋・木下千寿 3 名の講師を迎え、普通救命講習会を開催しました。

まず、けが人や急病人が発生した場合の応急手当の重要性とその方法についての講義が行われ、その後、心肺蘇生及び A E D による除細動の講義・実技の講習を行いました。講義では救急車到着までの救命処置がいかに重要であるか確認しました。実技ではいざという時に備え、参加者は真剣に取り組み、およそ 3 時間にわたる講習を無事終了しました。参加者からは大変有意義な講習だったとの声が聞かれました。

受講者には普通救命講習認定書が発行されました。

写真：A E D 操作の実技の様子

